



大学図書館問題研究会京都支部 ワンディセミナーin 島根
島根大学探訪
 ～図書館での「学び」と「協働」を考える～

11月には、神在月神事が繰り広げられる島根。今年は遷宮もあり、一段とにぎわいを見せています。島根大学附属図書館も、昨年の耐震改修工事を無事に終え、今年4月にリニューアル・オープンしました。そんな島根大学で、図書館での「学び」や教員・学生との「協働」について、一緒に考えてみませんか？

講演

島根大学 教育・学生支援機構 教育開発センター長

森 朋子 氏

**演題 「学びをデザインするー社会的構成主義の学習観における図書館の役割ー」
 <概要>**

20世紀後半から教育の新たな可能性として学習研究が発展してきた。今、世界中の教育機関において「教える」と「学ぶ」のバランス、またさらに「学ぶ」をどのようにデザインするのか、が大きな議論になっている。ラーニング・コモンズはまさにこの「学ぶ」を物質的に形にするものであることから、講演ではその背景にある理論と学びをどのようにデザインするかについて、話題提供を行う。

事例報告

島根大学学術情報機構附属図書館

矢田 貴史 氏

島根県立大学松江キャンパス図書館

北井 由香 氏



矢田報告では、現在島根大学附属図書館で取組まれている図書館コンシェルジュについて、「学生協働」の観点から、また、北井報告では大図研福岡支部とトサケン（図書館サービス計画研究所）の合同企画から実践された「教員と図書館の協働の取り組み」について報告を行う。

● **日時 2013年11月23日(土) 13:30 ～ 17:30 (受付は13:15～)**

● **会場 島根大学附属図書館 多目的室**

● **定員 40名 (先着順)**

※セミナー終了後、懇親会を予定しています。参加ご希望の方は、申込時にわかるように記入をお願いいたします。

● **申し込み〆切 2013年11月16日(土)**

下記の大図研京都支部申込フォームからお申込み下さい。

<http://www.daitoken.com/kyoto/event/20131123.html>

● **翌24日(日曜)には、市内or出雲大社観光オプションツアーもあり(希望者のみ)**

※当日でも参加OKですが、希望者は申込時にお知らせ下さい。



主催: 大学図書館問題研究会京都支部
 問い合わせ: E-mail kyoto@daitoken.com

共催: 島根大学学術情報機構附属図書館
 島根県大学・高等専門学校図書館協議会